



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年1月24日朝刊

浜松市天竜区水窪町の熊伏山(1653m)の山中で、高さ約50m、最大幅約20mの「ツゴノ沢大滝」が氷結し、神秘的な光景が広がっている。

滝は同町西浦地区の足神神社付近から、車で徒歩で1時間ほど山奥に進んだ標高約1100mの

浜松・水窪

地点にある。所々青みを帯びた水の塊やつららが随所に出来上がり、隙間から水が流れ落ちていく。同町のNPO法人山に生きる会の熊谷修理理事長(74)によると、滝の氷結は一定の流量量があり、氷点下6、7度程度まで冷え込むなどの条件がそ

ろった際に起こるといふ。熊谷理事長は「滝をすぐ近くで見られる場所は少ない。のんびりしていいだけだ」と話している。一方、訪れる際は防寒着や長靴、冬用タイヤを装着した四輪駆動車を準備するなどの注意を呼び掛ける。

凍る大滝 熊伏山 神秘的



氷結した「ツゴノ沢大滝」 浜松市天竜区水窪町

※小学校低学年のみなさんはおうちの人も一緒にやってみましょう。

①見出しの「神秘的」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。()

②写真に見える滝の「高さ」と「最大幅」はそれぞれ約何メートルありますか。

高さ 約()メートル 最大幅 約()メートル

③滝の写真に人を入れて撮ったのはなぜでしょう。

()

④この滝はどんなところがすごいと思いますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校(低・中・高学年)～中学校/生活、理科、総合)

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2022年1月24日朝刊

浜松市天竜区水窪町の熊伏山(1653m)の山中で、高さ約50m、最大幅約20mの「ツゴノ沢大滝」が氷結し、神秘的な光景が広がっている。滝は同町西浦地区の足神神社付近から、車で徒歩で1時間ほど山奥に進んだ標高約1100mの

浜松・水窪

地点にある。所々青みを帯びた氷の塊やつららが随所に出来上がり、隙間から水が流れ落ちていく。熊伏山 神秘的

同町のNPO法人山に生きる会の熊谷修理理事長(74)によると、滝の氷結は一定の流量があり、氷点下6、7度程度まで冷え込むなどの条件がそ

ろった際に起こるとい

熊谷理事長は「滝をすぐ近くで見られる場所は少ない。のんびりしてついでにだければ」と話す。一方、訪れる際は防寒着や長靴、冬用タイヤを装着した四輪駆動車を準備するなどの注意を呼び掛ける。

凍る大滝 熊伏山 神秘的



氷結した「ツゴノ沢大滝」 浜松市天竜区水窪町

①見出しの「神秘的」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。(**しんぴてき**)

②写真に見える滝の「高さ」と「最大幅」はそれぞれ約何メートルありますか。

高さ 約(**50**)メートル 最大幅 約(**20**)メートル

③滝の写真に人を入れて撮ったのはなぜでしょう。

((例)人と比べることで、高さや幅など滝の大きさがわかるから。/服装から滝がある場所の寒さが分かるから。) 滝の真下でまで行けることを伝えるため。 など

④この滝はどんなところがすごいと思いますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)所々青みを帯びた氷の塊や大きなつららが神秘的なところ。(27字)

迫力のある凍った滝をすぐ近くから見上げることができるところ。(30字)

など

年 組 名前